大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第27週(6月29日~7月5日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱増加」

第27週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は751例であり、前週比6.8%増であった。昨年同時期と比べて82.1%減(2019年 第27週 4,205例)と少ない状況である。第20週以降漸増を続けているので、今後の発生動向に注意が必要と思われる。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、流行性角結膜炎、 咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.08、0.63、0.53、0.17、0.15であった。

感染性胃腸炎は前週と同数の407例で、南河内3.00、大阪市西部2.70、大阪市南部2.67、泉州2.60、豊能2.41である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は5%増の123例で、北河内0.96、南河内0.94、大阪市南部0.83であった。 流行性角結膜炎は125%増の9例で、豊能0.40、大阪市東部0.33、三島・大阪市南部0.25である。 咽頭結膜熱は93%増の29例で、中河内0.80、大阪市東部0.20、北河内0.15であった。

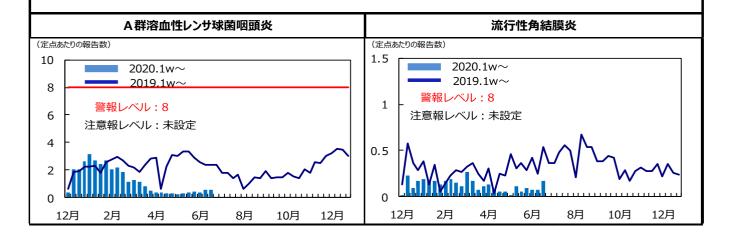


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第27週6月29日~7月5日)

第27週 の順位	第26週 の順位	感染症	2020年 第27週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第27週の 定点あたり 報告数	2020年第27週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	2.08	増減なし	4.69	20歳以上_17%			
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.63	5%增	2.35	10-14歳_14%			
3	3	突発性発しん	0.53	1%減	0.46	1歳_57%			
4	4	流行性角結膜炎	0.17	125%增	0.54	20歳以上_78%			
5	5	咽頭結膜熱	0.15	93%増	0.66	1歳_28%			

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防(手洗いや咳エチケットなど)の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認されて以降、感染が国際的に拡がりを見せている。世界保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態(PHEIC)」、3月11日に「世界的大流行(パンデミック)」を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染症に指定された。

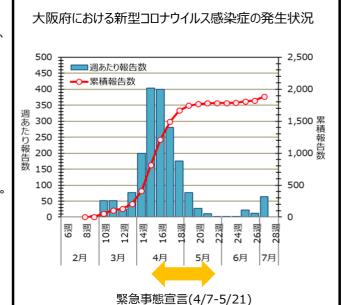
4月7日、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、緊急事態宣言が発出され、大阪府は感染拡大警戒地域に指定されたが、5月21日に解除された。自粛要請・解除などの対策を段階的に実施する大阪モデルをふまえ、6月1日以降は、全ての施設の休止要請が解除された。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。 臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日(通常5~6日) であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密(密閉、密集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、封じ込めが重要である。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)



※グラフは大阪府の報道発表の報告数をもとに作成しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。

表 2. 大阪府全数報告数 (2020年 第27週6月29日~7月5日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。

(+&□/3 055/6/	新型コロナウイルス感染症は、指定感染症として定める。		_						-C 5-17	CCV10	
	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7		2	1	1			1	2	47
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1						1			48
	ウイルス性肝炎	1						1			14
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1				1					60
5 類感染症	後天性免疫不全症候群	1								1	48
	侵襲性肺炎球菌感染症	2						1		1	67
	梅毒	4	2							2	481
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	64	64 1885								
結核	結核 新登録患者数:68名	患者数:68名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 27名)									
(2020年5月分)	(府内累積報告数 571名、内 肺・喀痰塗抹陽性 209名)										

新型コロナウイルス感染症の集計は、6月29日から7月5日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

(2020年7月7日 集計分)

詳細はリンク先の情報をご覧ください。